令和３年度

重要事項説明文書

（星花幼児園のしおり）

　　　　　社会福祉法人　恒信会

　　　　　　星花幼児園

１　事業の目的

　　社会福祉法人恒信会　星花幼児園（以下「当園」といいます。）は、以下の保育方針に

基づき、児童への保育と子育て支援を行うことを目的とします。

２　運営の方針

・入園する乳児及び幼児（以下「利用乳幼児」といいます。）の最善の利益を考慮し、

その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するよう努めます。

・保育に関する専門性を有する職員が家庭との緊密な連携の下に、利用乳幼児の状況や発達過程を踏まえ、保育を行います。

・利用乳幼児の家庭や地域との様々な社会資源と連携を図りながら、利用乳幼児の

保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行うよう努めます。

３　保育目標

　　①健康と安全を目指し心身共に健全に育つ子（おにわにでよう）

　　②情緒が安定し自立性の強い自分でやる子（じぶんでやろう）

　　③好ましい生活習慣を身につけ思いやりのある、誰とでも仲良く

遊べる子（なかよくあそぼう）

４　当園の概要



５　開園日・開園時間・保育時間及び休園日



６　職員体制



7 提供する保育の内容

　　　当園は、保育所保育指針（平成２０年３月２８日厚労省１４１）を踏まえ、以下の保育

　　　その他の便宜の提供を行います。

　（１）養護と教育の一体的な提供

　　　　　保育士等は子ども一人ひとりを尊重し、命を守り、情緒の安定を図りつつ、乳幼児期に

ふさわしい経験が積み重ねられるよう援助していきます。

　　（２）子育て家庭に対する支援

　　　　　地域の様々な人や場や機関などと連携を図りながら、地域に開かれた保育園を目指し、

地域の子育て力の向上に貢献していきます。

　（３）本園の特徴

　　　　　保育目標にある一つ目「おにわにでよう」に従い、外に出て元気に体を動かして遊ぶことを大切にします。戸外遊びでは小さいうちから体力づくりをしております。固定遊具や

かけっこ、遊びを通して体力がつくように過ごし、身体の調整機能や感覚を育てます。

二つ目、「じぶんでやろう」は、どの年齢の子どもも「自分で出来ることは自分でやる」

ということを大切にしています。

小さい子でも大人の手を借りながら自分で出来ることを増やしていき、大きくなれば

自分で考えて行動出来るよう働きかけています。

三つ目、「なかよくあそぼう」は、友達と関わる中で、トラブルを通して問題解決方法や仲間意識、役割分担の大切さ、コミュニケーション能力を獲得していきます。思いやりの心を育むことを目標に保育してまいります。

８　給食等について

　　（１）提供方針

　　　　 給食については、全ての活動の源となる大切なものと認識しています。

そのため、安心して食べられ、丈夫な身体づくりに努める給食提供を目指しております

（２）提供方法

　　　　　自園調理・完全給食

　　（３）昼食・おやつ

　　　　　保護者の方へ前月末に翌月の献立表を配ります。

　　（４）アレルギーへの対応

　　　　　使用する食材の中にアレルギーなどで食べられないものがありましたら、事前に

お知らせください。

アレルギー疾患生活管理指導表を提出してもらい、保護者の方と面接し同意書を頂いた上でアレルギー対応を実施します。

　　（５）衛生管理等

　　　　　　栄養士・調理員及び乳児担当保育士は、毎月腸内細菌検査を行っています。

　　　（６）給食費

　　　　　０歳児から２歳児までは保育料に含まれます。

３歳児から５歳児になると給食費として毎月６０００円を支払い頂きます。

（第３子以上・一人親・生活保護受給者などは１５００円）

９　当園と保護者の連絡について

・ユニファ株式会社提供のITシステム『キッズリー』というアプリを使用して、行事や

クラスの写真配信、その他の諸連絡等、園からの必要な情報を提供します。自分の子ども

をキッズリーやお便り等で顔出ししてほしくない場合はお知らせください。

お知らせがない場合は掲載を了承したとみなしますのでご注意ください。

・乳児組は、当園での状況や家庭での状況を相互に連絡しあうため連絡帳を活用します。

（希望者は、『キッズリー』のデジタル連絡帳機能使用可能です）

・月に１回園だより「星花だより」を発行します。

・両親の勤務先又は連絡先は、はっきりと知らせておいてください。電話番号の変更や

勤務先の変更の場合も速やかにお知らせください。

・転居、その他で保育園をやめる時は、早めにお知らせください。

１０　当園の利用に際し留意していただきたいこと

　　（１）欠席する場合又は遅刻する場合

　　　　　その日の９：００までにキッズリーまたは、お電話にてご連絡願います。連絡がない場合、

こちらからお電話することもありますのでご了承ください。

（２）送迎について

　 ・送り迎えは保護者に責任を持っていただきます。いつもと違う方が送迎する場合は

必ず連絡をください。

　・登園時間は９時までにお願い致します。９時から１５時までの時間帯は防犯のため、

施錠しております。その時間に送迎する場合はインターフォンを押してください。

　・送迎の際には必ず職員に声をかけてください。声掛けなく、お子さんを置いていく、

連れて帰るなどはしないでください。

　・子どもが園外へ出てしまっては困るので正門は必ず閉めるようにお願い致します。

・降園時に連絡事項が玄関ボードに書かれていることもありますので必ず毎日見るよう

にお願いします。

　・事故防止のため、送迎時は園庭で遊ばず（遊ばせず）速やかにお帰りください。

　・登園、降園時間は勤務時間プラス通勤にかかる時間です。それ以上の保育利用はご遠慮

ください。

（３）お迎えが１８時を過ぎる場合

　　　遅れる事が分かった時点で速やかにご連絡ください。尚、連絡がなく時間を超えて

しまった場合でも時間外保育料（延長保育料１回５００円）を徴収しますので

ご了承ください。

（４）保護者の方のお仕事がお休みの預け方

　　　ご両親、又は保護者のどちらかがお休みの場合でも、お子さんをお預かりすることは

出来ますが、その場合は下記の事にご協力ください。

　　　・９時から１６時のお預かりとさせてください。

　　　・休みであることを職員にお知らせください。

事自事故防止のため、保育士の人数が少ない時間帯の登降園はご遠慮

いただけると幸いです。

（緊急連絡の際困ります。）

・お子さんとの時間を大切にして

　いただくためにも極力お休みのご協力を

　お願いします。預ける場合は出来るだけ

　早めにお迎えをお願いします。

産休・育休中の保育時間について

　　　　保護者の産休中は８：００～１７：００

　　　　　　　　育休中は９：００～１６：００の保育時間でご協力お願い致します。

　（５）土曜保育の利用について

　　　　・土曜保育を希望する方は、当園指定の勤務証明書を事業主に記入してもらった上で、

前月の２０日までに提出してください。期日を過ぎるとお預かり出来ませんので

ご注意ください。両親共にお仕事の方のみお預かりいたします。

　（６）お子さんの健康管理について

　　　・毎朝、登園前に検温をして体調のチェックをしてください。

　　　　子どもは身体発達が未熟で抵抗力や免疫力、体力に限りがあります。

　　　　園に通う中でお子さんは様々な病気に罹患・感染しますが、その経験が、お子さんの

抵抗力や免疫力を高めていって丈夫な体になっていきます。大変かとは思いますが、

病気の時は無理をさせず、出来るだけお子さんの健康を優先する時間を作って頂ければ

と思います。

　　　　　また、保育園は集団生活の場であり、且つ健康なお子さんをお預かりする場所です。

朝、いつもと様子が違う（ぐずって親から離れない・いつもより食欲がない・元気が

ない等）場合も登園を控えるのが望ましいと思います。

症状が治まってもその後一日間はご自宅で療養されることをお勧めします。

さらに、集団感染を避けるべく園でも注意を払っておりますが、ご家庭でも感染

防止対策のご協力をお願い致します。

　　　・保育園をお休みの間、または登園前に怪我を負った、体調不良（発熱、嘔吐、

　　　　下痢（軟便）、機嫌が悪い、元気がない等）の場合、登園前に園（担任）にご報告

ください。報告なくお子さんを預けないようにしてください。

また、その間のお子さんの様子（容体、経過等）を必ずご報告ください。

（７）発熱について

・熱が３７，５℃以上ある場合は登園を控えてください。また、保育中に３８℃を超える発熱があった場合は、速やかにお迎えに来ていただきます。感染症の流行期では、発熱の基準を下げて設定することもありますのでご了承ください。

・保育中、発熱の有無に関わらず、お子さんの具合が悪くなった場合は連絡し、

迎えに来ていただきます。

　　　　　熱がない場合でも下痢や嘔吐など全身症状を見ていつもと様子が異なる場合は

お迎えを要請します。

（８）感染症について

　　・麻疹、百日咳、水疱瘡、耳下腺炎等の感染症にかかった場合は登園停止期間を経過

してから、医師発行の別紙１-（１）「医療機関が記入した治癒証明書が必要な感染症

（治癒証明書）」を提出した上で登園してください。

　　・溶連菌感染症、手足口病、伝染性紅斑等の感染症にかかった場合は、治癒したら

保護者記入対象の別紙１-（２）「保護者記入の当園届け」を提出した上で登園して

ください。

※乳幼児本人のみならず、ご家族等で感染症に罹患、発症者が出た場合は

速やかにお知らせください。

（９）感染者の敷地内の立入り規制について

　　　　基本的に感染者の送迎は控えていただきたいと思います。他の乳幼児への感染を

防ぐために、感染症に罹患、発症した方は正門より中に入らないでください。

どうしても送迎する方がいない場合は、送迎時職員が正門までお子様の送迎対応

いたします。お手数ですが、インターフォンでその旨をお伝えください。

（１０）予防接種について

　　　　保育園は集団で生活する場です。アレルギーなどの問題がなければ、年齢に合わせ

て予防接種することをお勧めします。接種後は何をいつ受けたかをお知らせ

ください。また健康カードにご記入もお願い致します。

（１１）投薬について

　　　　医療行為に当たるため原則として投薬は行いません。ただし、医師の判断により

治癒のために処方が必要とした場合に限り、保護者の承認を受けたうえで投薬

いたします。提出書類や薬に不備があった場合は投薬出来ません。また、市販薬や

以前受診した際に処方された薬は受け付けません。

　　　　投薬依頼の方法

　　　　　①ジッパーやビニール袋などにクラス・名前・日付を記入する

　　　　　②１回分の薬を用意する（シロップも同様）。薬の袋や容器に記名する。

　　　　　③与薬連絡票を記入する。

④薬の説明書（コピー可）を用意する。

　　　　　⑤薬を職員に手渡しする

（１２）座薬について

　　　　医師により、当園において座薬の保管が必要とされた場合は預かることが

出来ます。その場合は医師に「座薬対応指示書」を作成してもらってきてください。用紙は事務室にあります。

１１　健康診断等について

　　　（１）健康診断・歯科健診

　　　　　　　年２回、嘱託医が健診をします。結果については、後日健康カードに記載して

お渡ししますので印鑑を押してお返しください。

（２）身体測定

　　　　　毎月１５日前後に身長・体重・胸囲（４月・１０月）の測定を行います。

　　　　　結果については健康カードに記載してお渡ししますのでご確認ください。

　（３）その他、乳幼児の日頃の様子でご心配なことがありましたらご相談ください。

１２　保育料

　　（１）基本保育料

支給認定をした市町村が定める保育料を市町村にお支払いいただきます。

　　（２）時間外保育料（延長保育料）



（３）実費徴収

　　　　　 ①２号認定者の給食費　　副食費＋主食費合わせて月６０００円

　　　　　　（第３子・生活保護受給者一人親等は副食費免除、主食費のみ１５００円）

　　　　　 ②遠足代　　　実費（バス代・入園料）

　　　　　 ③園行事　　　実費

　　　　　 ④父母の会費　月３００円～５００円

　　　　　 ⑤園児服費　　実費（４０００円前後）

１３　支払い方法（延長保育料や実費徴収の料金）

　　　　　現金払い

①給食費・・・支払期限：毎月１０日。

　　　　　　②延長保育料金・・・支払期限：月極の方⇒毎月２日

１回ごとの方⇒降園時

③父母の会費・・・５月下旬一括徴収

※集金袋に入れ必ず職員に手渡ししてください。子どもに持たせて紛失しても園は

責任をおいかねます。

１４　利用の終了について

　　　　　当園は以下の場合には、保育の提供を終了いたします。

　　　　　・小学校に就学した時

　　　　　・保育の必要性の事由に該当しなくなった時

　　　・その他、利用の継続については重大な支障又は困難が生じた時

☆育児休業中の継続の取り扱いについて



１５　支給認定区分・住所等の変更

（１）支給認定区分の変更

　　　　　　　事実発生日（要件を有した（無くした）日）が変更申請日より前であっても、事実発生日に

遡って変更は出来ません。

　ア　３号認定から２号認定に変更する場合

　　　　　　　年齢到達で認定区分が変更になる場合、宇都宮市より自動的に新しい認定証（２号認定証）が送付されます。

　　　　　　　提出書類：「３号認定証」

　　　　　　　提出先　：宇都宮市または当園

　　　　　イ　就労時間等の変更に伴う認定区分（時間）を変更する場合

　　　　　　　提出書類：「支給認定区分変更申請書」（宇都宮市指定様式）

　　　　　　　　 「保育を必要とする事由」がわかる書類（就労：勤務証明等）

「支給認定証」

　　　　　　　提出先　：当園（その後、当園から宇都宮市に提出します。）

（２）住所・世帯構成・保護者区分の変更

提出書類：「変更届」（宇都宮市指定様式）

提出先　：当園（その後、当園から宇都宮市に提出します。）

１６　賠償責任保険の加入

（１）保険会社

あいおいニッセイ同和損保

（２）保険の種類

幼児園賠償責任保険

（３）保険金額

２０，０００，０００円

１７　嘱託医

　　　（１）内科



（２）歯科



１８　病気、怪我などの緊急時の対応方法

　　　利用乳幼児が病気、怪我などになった場合は、あらかじめ保護者が指定した緊急連絡先へ

連絡をし、嘱託医又は下記主治医へ連絡をとるなど必要な措置を講じます。

一刻を争う場合で、保護者と連絡が取れない場合には、乳幼児の身体の安全を最優先

させ、当園が指定する機関で、しかるべき対処を行いますので、予めご了承願います。



１９　災害などの緊急時の対応方法

　　　　当園には、災害などの緊急時対応のため保育アプリ「キッズリー」があります

ので、必ず登録をお願い致します。きょうだいで当園を利用している場合も各々登録が必要となります。

２０　　非常災害時の対策



２１　要望・苦情等に関する相談窓口

　　　　当園の利用にあたり、園のこと、お子さんのとこについて、不安なとこやご不明

なことがありましたら、担任、主任等職員又は、園長までお知らせください。

面接、文書、電話等で最善策をご一緒に考えていきたいと思います。

園に直接言いにくいという方は、ご意見BOXの利用や、第三者委員もおりますのでご利用ください。

　　　　（１）相談・苦情受付担当者

　　　　　　　　氏名　　砂川　清恵（役職　　主任保育士）Tel: 028-621-9342

　　　　（２）相談・苦情解決責任者

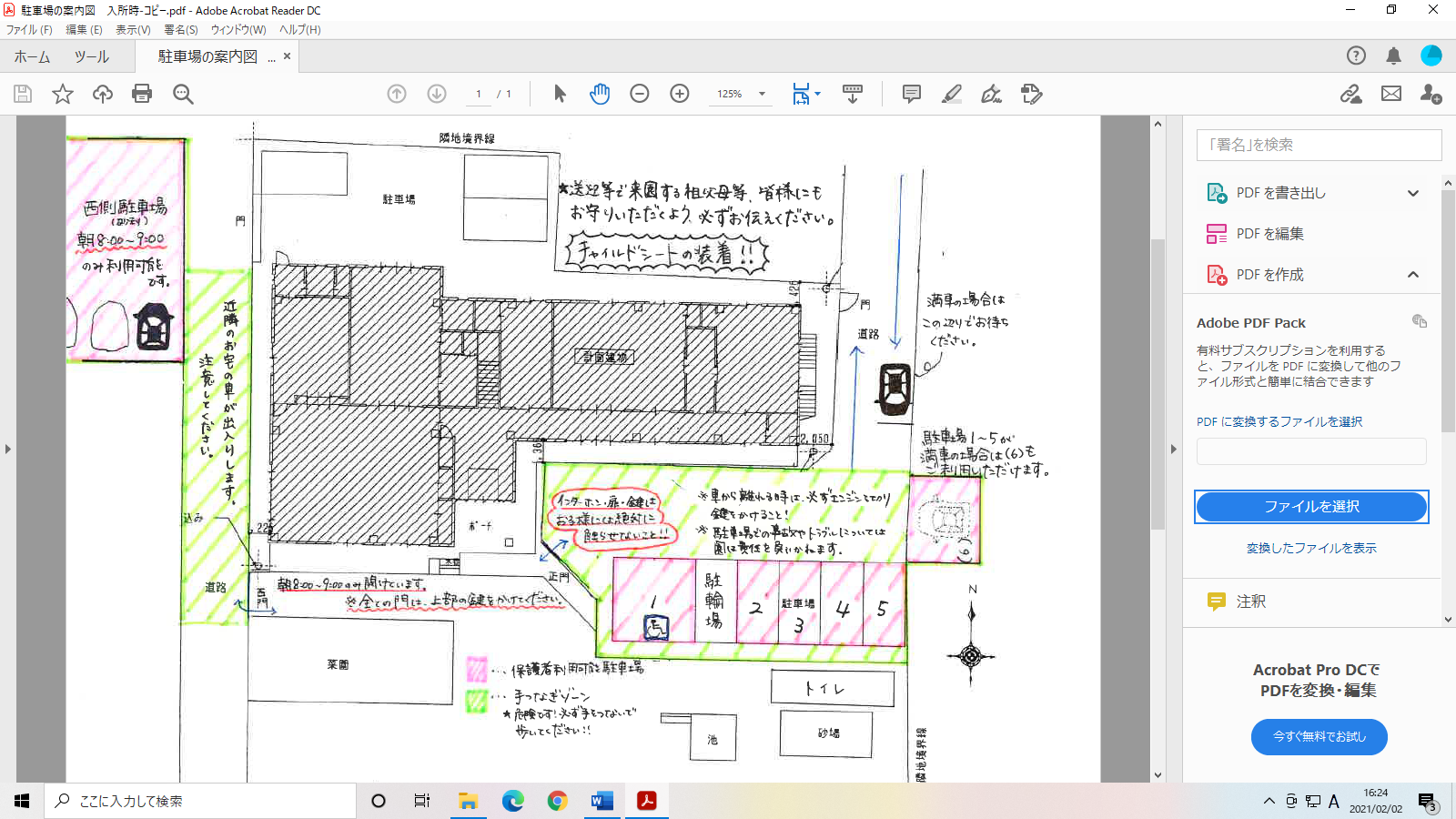
　　　　　　　　氏名　　鈴木　史子（役職　　　園　長　）Tel: 028-627-0425

　　　　（３）第三者委員

　　　　　　　　氏名　　高野　博之　　Tel:　028-627-3373

　　　　　　　　氏名　　中山　公子　　Tel:　028-633-6011

２２　駐車場の利用について



２３　園生活に必要なものについて

　　・洋服についてですが、小さくても自分で出来ることは自分でさせていますので、

お子さんが動きやすいもの、扱いやすいものをご用意ください。

後ろボタンのもの、サロペット、オールインワンのようなものは避けてください

　　また、フード付きのトレーナー等は戸外遊び中ひっかかる、友達にひっぱられて首が締まるなどのトラブルの原因になりかねます。スカートも遊具にひっかかり危険ですのでご遠慮ください。

　　・持ち物には全てしっかりと名前を記入してください。お下がりの物も前の子の名前はしっかりと消してからお子さんの名前を書いてください。

　　・ひも靴や実用度の低い靴（ブーツ・サンダル）はやめてください。

　　　抱っこで登園する乳児組のお子さんも、週末には靴は持ち帰り洗ってまた

お持ちください。

　・当園ではさくら組から、子ども達が自分で脱いだ洋服を汚れ物入れに入れます。

その為、お友達の衣服が自分の子の汚れ物入れに入ってしまうこともありますので予めご了承ください。

一日当たり必要な物

　　全園児共通

　　　　①布団一式

　　　　　（敷布団・掛け布団・シーツ・毛布・タオルケット等季節に応じて用意）

　　　　②着替え（下着・上下２組以上・靴下）

③靴（１足）

　　　　　　お子さんが長靴やサンダル等で登園した場合は、運動靴も持参

※BOXティッシュ・・・１箱をロッカーの中に入れます。なくなったら

その都度集めます。

　　　　　※雑巾・・・年度初めに２枚ご用意お願いします。

　　ちゅーりっぷ組

　　　　①紙おむつ（６～１０枚）記名もお願いします。

　　　　②おしりふき・オムツマット（タオルでも可）

　　　　③スタイ

　　　　④食事用のスタイ

　　　　⑤手拭き用ミニタオル（３枚）

　　　　⑥汚れ物を入れるビニール袋

着替え用・タオル類用・オムツ用（３枚）

　　　　※哺乳瓶は入園時に１本お預かりします。園で消毒、管理します。

　　もも組

　　　　①紙おむつ（６～１０枚）記名もお願いします。

　　　　②おしりふき

③パンツ（トイレトレーニング開始時に担任から指示があります）

　　　　④手拭き用ミニタオル（３枚）

　　　　⑤汚れ物を入れるビニール袋

着替え用・タオル類用・オムツ用（３枚）

さくら組

①紙おむつ（３～５枚）記名もお願いします。

　　　　　 ②おしりふき

　　　　　③パンツ

　　　　　④手拭き用タオル（３枚）

　　　　　⑤水筒（お茶類か水をいれてください）

　　　　　　　ステンレスよりプラスチック製の水筒をご用意いただき、ひもは

外して持ってきてください。

　　　　　⑥汚れ物を入れるビニール袋

着替え用・タオル類用・オムツ用（３枚）

　　　　　 ⑦うがい用コップ＆ミニタオル

　　　　　 ⑧座布団カバー

　　　　　 ⑨リュックサック（年明けから使用します）

にじ組・つき組・ほし組

　　①水筒（お茶類か水をいれてください）

　　　　ひもは振り回すと危険になりますので外して持たせてください。

　　②汚れ物を入れるビニール袋（２枚）

　　③お箸セット（お箸・フォーク・スプーンの３点セット）

　　④ハンカチ

　　⑤コップ

　　⑥歯ブラシ

　　⑦上履き

　　　　⑧座布団カバー

⑨リュックサック

　　　　　 ⑩おたより帳

☆保育園で洋服を忘れた場合、または着替えがなくなってしまった場合には

洋服の貸し出しを行っております。しかし数に限りがありますので衣服は

多めに持たせるようにしてください。

また、下着ですがパンツの貸し出しは不衛生なため、パンツを貸し出す

場合は、新品をはかせますので、後日はかせたものとは違う新品のパンツを

保育園にお返ししていただきます。そうならない為にも

**常に着替えは多めに持たせてください。**

☆慣らし保育について☆

　　入園当初から長時間保育になりますと、お子さんにとって大きな負担となります

ので、集団生活に慣れるまで、徐々に時間を延長する「慣らし保育」にご協力を

お願い致します。

☆保育園での写真販売はありません。写真は卒園時に園生活の様子をアルバムにして

プレゼント致します。写真販売はありませんのでご了承ください。

当園における保育の提供の開始にあたり、本書面に基づき重要事項の説明を

行いました。

　　　　星花幼児園　園長　　　　　鈴木　史子

　　　　代理者（職種　　副園長　　小笠原　愛美）

私は、本書面に基づいて星花幼児園の利用にあたっての重要事項の説明を

受け、同意いたします。

令和　　年　　月　　日

保護者住所　　　宇都宮市

園児氏名

保護者氏名　　　　　　　　　　　　　　 　　　㊞

園児から見た続柄